

現地本部運営講習会

-ゲーム形式で学ぶ、実践的な現地本部の運営-

地震等の災害が起きた際、新宿駅周辺の混乱防止を図るため、『新宿ルール実践のための行動指針』に基づき、地域事業者と新宿区が連携して新宿駅の東西地域に現地本部を開設します。本講習会では、「現地本部の役割と立ち上げ」「実践可能な参集のあり方」「震災時連絡先の使い方」など現地本部の運営をゲーム形式で擬似的に体験しながら学びます。現地本部の運営を体験する良い機会となりますので、ふるってご参加ください。なお、本講習会は西口地域で実施する「西口現地本部訓練」、東口地域で実施する「東口現地本部設置・運営訓練」に事前研修としても位置付けていますので、訓練に参加される方はぜひご参加ください。

〈現地本部の役割〉

①事業者の情報交換の拠点

・災害情報や被害情報を収集。情報を地域の事業者や駅周辺の滞留者の方々に提供。

②地域の応急救護の情報拠点

・大規模地震による傷病者の発生状況や近隣の緊急医療救護所・災害拠点病院の受入情報等を収集し、地域の事業者へ提供。

③災害対応活動の支援拠点

・甚大な被害が発生した場合、建築や救護等の専門的な知識をもつ人材や資機材等の所在情報を共有し、必要とする事業所へ融通するなど、事業所での災害対応活動を支援。

日 時:平成 30 年 10 月 10 日(水)13:30~16:30

13:30~14:00 あいさつ、講習会の進め方の説明等

14:00~15:30 「ゲーム形式で学ぶ、実践的な現地本部の運営」講習会 ※適宜休憩時間をとります

《進行》鈴木光 ((一社)減災ラボ 代表理事、減災アトリエ主宰、総務省消防庁防災図上訓練指導員)

ゲーム問題 (災害時におきるジレンマ) の例

あなたは、自社の災害対策担当です。大地震があり自社社員、顧客等が大量の帰宅困難者となりました。自社ビルにあふれる帰宅困難者に安全な対応しなければいけません。現地本部に行けば、他の施設の受け入れ状況やエリア被害状況がわかるはずですが、現地本部に人を派遣する余裕はありません。なんとかして職員を現地本部に派遣しますか？それとも他の手段を使って対応を試みますか？



15:30~16:30 ふりかえり、講評等

場 所 工学院大学 新宿キャンパス 高層棟28階第1・第2会議室 (新宿区西新宿1-24-2)

対 象 者 新宿駅周辺防災対策協議会訓練参加予定者、新宿駅周辺防災対策協議会に属する事業所の防火・防災管理者、新宿駅周辺地域の災害対応活動や現地本部の活動・運営にご興味がある方、など

定 員 40名程度

参 加 費 無料

申 込 方 法 別紙申込書を用いて2018年10月3日(水)までにFAXにてお申込み頂くか、ご所属、ご連絡先(住所、電話番号、e-mailアドレス)及びご参加者氏名をメールにて、下記アドレス宛にご送付ください。
[申し込み先アドレス] bosai@city.shinjuku.lg.jp

問 合 せ 新宿区危機管理担当部危機管理課 担当:小林 電話 03-5273-4592 F A X 03-3209-4069